



梅酒ソムリエ

金谷 優

プロフィール

喘息で通院した幼少期に、薬剤師への承継が募り中学時代は薬剤師を目指す。
摂南大学薬学部 薬学科に進学。

4回生で配属された宮田秀明研究室で
素晴らしき人格者、宮田秀明教授（日本の公衆衛生学者
摂南大学薬学部 薬学科 教授）に出会い、研究者の道を目指し、大学院に進学。

当時環境汚染問題が取りただされていた最中であり

2年間ダイオキシンの研究に没頭する。

同大学院卒業後は、神戸製鋼所グループの（株）神鋼環境ソリューション

（（旧）神鋼パンテック（株））に就職し、

ダイオキシン分析の専門家として研究所に配属。

ダイオキシンの他、環境汚染問題の一つにも挙げられていたPCBの仕事に専門とし、
PCBの分析員指導員として全国的に指導する業務に携わる。

一方で、自らぜんそくに苦しんだ幼少期のことは常に心にあり

人が健やかに暮らしていくための学びも重ねる。

やがて、梅酒に出会い、29歳で「梅酒の文化を見直す会（梅酒会）」を発足させる。

自ら梅酒ソムリエとして梅酒の普及活動に従事する。

【公的な取組み】

- ・2010年11月 梅酒ソムリエの商標取得
（梅酒ソムリエとロゴの一体化したもの）。
- ・2010年12月 一般社団法人梅魅力推進機構

【業務内容】

- ・薬剤師業務
- ・酒造メーカーのコンサルティング（プロモーションやイベント含む）
- ・梅を通じ、地域を活性化する助成金事業のアドバイス
- ・梅酒や梅ドリンク、梅の新商品開発
- ・飲食店支援事業（梅酒会を通して集客支援、店のオリジナルカクテルお提案やお酒の商品ラインナップのアドバイス）
- ・文化センター 講師